



記者発表資料	
令和3年10月8日	
担当課 (担当)	教育委員会文化財課 (佐々木)
電話	30-8420(内線7840)

## 来年度は鳥取市で開催！令和の万葉大茶会について

万葉集を編さんしたとされる大伴家持ゆかりの地域を繋ぎ、新元号令和の語源となった「梅花の宴」を茶会に代え再現する、令和の万葉大茶会が高岡市で開催されました。来年は、鳥取市で開催することとしています。

### 1 事業の背景

「令和の万葉大茶会」は、2019年に軽井沢で開催された環境サミットでの茶会をきっかけとし、新元号令和の典拠となった万葉集の梅花の宴を茶会で再現するもので、万葉集で歌われている日本の美しい四季を未来に残していくためにも、自然環境の保全を考えた取り組みとしています。

昨年は、東京の浜離宮恩賜庭園で行われ、今年は富山県高岡市、来年は鳥取市、以後、福岡県太宰府市、宮城県多賀城市と家持の国司赴任地をめぐり、最終年は奈良県明日香村で締めくくることがとしています。

この事業は、「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業イノベーション型プロジェクト」に採択されています。

#### ※日本博

2020年東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成や訪日外国人の拡大を見据え、文化芸術の振興と国内外に日本の美の魅力発信を図るため、日本全国で展開される文化庁の政策。

#### ※イノベーション型プロジェクト

各地域が誇る様々な文化観光資源を年間通じて体系的に創成・展開するとともに国内外への戦略的プロモーションを推進するプロジェクトに対して支援し、インバウンド需要回復及び国内観光需要の一層の喚起などを図るもの。

### 2 高岡大会の概要

日時：令和3年10月2日（土）

場所：富山県高岡市 雲龍山勝興寺

参加者：鳥取市長、高岡市長、多賀城市長、文化庁次長、地元選出衆議院議員など約100名  
茶会の参加者は万葉衣装を身にまとい、水素エネルギーで沸かしたお湯でたてたお茶をいただき、万葉の世界に思いを馳せました。

その後、会場を移して大会式典が行われ、家持ゆかりの関係自治体PRの後、富山県知事から鳥取市長に大会キーとして、高岡漆器で制作された木簡の伝達が行われました。

### 3 鳥取大会について

今後、(公財)鳥取市文化財団を事務局として、(仮称)万葉大茶会実行委員会鳥取大会 2022 を立ち上げ、開催時期や会場その他事業内容を検討することとしています。



令和の万葉大茶会 2021 高岡大会の様子



大会キーの伝達